

旭区教育研究会

1 研究主題

確かな学力を身に付け、豊かな人間性を育む教育活動の創造
～教育課程の創造・実践の中で授業力の向上と研究交流の広がりをめざして～

2 研究主題について

学習指導要領改訂のポイントである「社会に開かれた教育課程の実現」という理念のもと、次の3つの柱を設定し、各教科・領域部会を中心にして研究を推進する。

- 育成をめざす資質・能力の明確化
- 主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善
- カリキュラムマネジメントの推進

3 研究方法

本年度は、コロナ禍ということもあり、各教科・領域部会において、会場に集合して研究会を開くということがままならなかった。しかし、それぞれの部会の幹事、世話人校長が協議しながら、その時の社会状況、感染拡大状況と折り合いをつけながら開催方法を次のように工夫した。

- ・オンライン（Zoom）を活用して、各学校、または自宅から参加
- ・各学校から代表者1名限定で集合
- ・密を避けるために広い会場（体育館など）を借り、ソーシャルディスタンスを取った設営で開催（主に講師を招聘しての研修など）
- ・メールで資料のやり取りを行い広く会員から意見を集めて、幹事がまとめる
- ・メールに実践提案の指導案を添付し、メール上で意見交換（協議）

4 年間活動（事業）報告

日時	事業内容	分担
4月	各学校代表、教科・領域部長の決定 研究事業校、年間計画の調整	会長校庶務
5月中旬	教科等の予算編成のための調査	会長校会計
8月下旬	第1回評議員会〔書面総会〕 ・令和2年度事業 ・令和2年度会計	役員 学校代表 各研究部代表
10月19日（月） ～11月27日（金）	総合巡回展→本年度担当：国語部	担当の学校代表 国語科研究部 図画工作科研究部
各ブロックで調整	区親善球技大会（新型コロナウイルス感染症のため）	体育科研究部
12月～ 1月	年間事業報告書作成	各研究部・担当役員

2月22日（月） 15:30～	第2回評議員会〔書面総会〕 ・令和2年度事業報告 ・令和3年度に向けて 他	役員 学校代表 各研究部代表 役員
3月下旬	研究紀要データ配付	担当役員

5 研究の成果（○）と課題（△）

○各研究会ごとに、講演会や実技研究会、オンラインでの研究会など、特色ある内容で研究会が開催された。特に、緊急事態宣言下に、職員の移動を止めつつもすべての会員の参加を保障できる、Zoomを使った研究会が多く開催されたことは、新しい方法を手に入れたという意味で大きな成果であった。

○中学校ブロック同士でオンラインを活用した児童の交流や、教員同士の連携が積極的に行われた。

△区一斉研究会が中止され、研究を深められなかったことは、残念ながら否めない。新学習指導要領のもと、「指導と評価の一体化」についても、もっと研究を深められるはずであった。また、例年行われる音楽会や水泳大会、球技大会、合同宿泊学習等が中止となったことで、児童の交流や互いのよさを学び合う場がなかったことも大変残念であった。

△経験年数が浅い教員の増加による幹事や役員の決め方、体制にはさらなる工夫が必要である。